

静岡社会健康医学大学院大学
博士前期課程 修士論文・課題研究報告書審査要領

1 修士論文・課題研究報告書の提出

(1) 提出手続

- ① 学生は、修了予定年度の 12 月中旬の定められた期日までに「修士論文・課題研究報告書題目届（様式 1）」を PDF ファイル及び Word ファイルにて教務課にメールで提出する。
 - ✓ 提出期限以降に題目や内容を変更する場合は、学生からではなく、研究指導教員から教務課に連絡する。
- ② 学生は、修了予定年度の 1 月の定められた期日までに以下の書類を所定の方法で提出する。
 1. 修士論文または課題研究報告書を PDF ファイル（Word ファイルは不要）で別に指定する方法により教務課に提出する（修士論文・課題研究報告書要旨を含む）。
 2. 「修士論文・課題研究報告書審査申請書（様式 2）」を教務課に紙または PDF ファイルで提出する。

(2) 形式等

【修士論文】

修士課程で取り組んだ社会健康医学に関する学術的研究成果をまとめた論文であって、学術誌に投稿することを前提とし、修士課程修了時に相当のレベルに仕上がっているもの（未投稿でも可）。

- * 和文または英文。
- * 様式や文字数等は、投稿を予定している雑誌の基準に従う。
- * 冒頭に要旨を添付する。要旨の様式等は「修士論文要旨雛形（様式 3）」に従う。

【課題研究報告書】

修士課程で取り組んだ社会健康医学分野の課題解決に実践的に寄与する研究やフィールド調査の結果をまとめた報告書（修士課程修了後に、研究の内容を深めて学術誌に投稿することは可）。

- * 和文または英文。
- * 冒頭に要旨を添付する。
- * 要旨及び本文の様式や文字数等は、「課題研究報告書雛形（様式 4）」に従う。

(3) 注意事項

- 期限を過ぎて提出されたものは受理しない。(提出期限内に提出すべきものに「修士論文・課題研究報告書審査申請書」を含む。)
- 「修士論文・課題研究報告書審査申請書」に研究指導教員の印のないものは受理しない。
- 止むを得ない理由で期限に遅れる場合は、締め切り日までに理由書を研究科長に提出すること。
- 修士論文・課題研究報告書要旨の作成にあたっては、研究を行った「過程」も分かるように記述すること。また、研究の資金源および利益相反についても記述すること。
- 倫理申請を必要とする研究は必ず倫理承認を受けて実施すること。

2 修士論文・課題研究報告書の審査

(1) 評価基準

- 評価基準の理念は、「実務・研究に関する問題発見・解決能力及びプレゼンテーション能力の評価」とする。
- 素点の評価基準は「内容」、「過程」、「発表」の 3 要素とする。
 - ✓ 「内容」とは、実務・研究そのものの価値に対する評価（先行研究・先行事例の批判的吟味を含む。）である。
 - ✓ 「過程」とは、実務・研究を仕上げる過程において、研究計画の立案、データ収集と分析、成果の取りまとめに対する学生の貢献度に対する評価である。
 - ✓ 「発表」とは、論文・報告書としてのまとめ方、プレゼンテーション及びその後の質疑応答への評価である。
- 「内容」、「過程」、「発表」の素点は各 100 点満点とし、その平均点をもって成績とする。

(2) 審査方法

- 2 月に特別研究発表会（以下、「発表会」とする）を実施し、提出された修士論文・課題研究報告書、並びに発表会での発表と質疑応答に基づいて審査する。
- 発表会には、講師以上の全教員（以下、「全教員」とする）及び院生全員が参加する。
- 発表者は原則としてパワーポイントを使用して発表する。
- 1 人当たりの持ち時間は、発表 15 分・質疑応答 10 分とする。
- 質問は、教授会の議を経て研究科長が指名した主査 1 人、副査 2 人を中心に、全ての参加者が行う。
- 主査は教授、副査は講師以上とし、いずれも研究指導教員、研究指導補助教員、共同研究者となっている教員以外が担当する。
- 評価点数は、研究指導教員及び研究指導補助教員を除いた全ての教員の平均点

とする。ただし、評価の均一化を図るため、最低点は集計から除外する。

- 発表会終了後、講師以上の教員が参加する審査会を実施し、可否を判定する。
- 可否は、「合格」、「条件付合格」、「判定保留」、「不合格」のいずれかで判定する。

(3) 審査会後の対応

- 「合格」または「条件付き合格」の場合は、発表会でのコメントを踏まえて修士論文・課題研究報告書を修正し、主査・副査及び研究指導教員の承認を得た上で、最終版を提出期限までに教務課に提出する。
- 主査・副査は、修士論文・課題研究報告書を確認が適切に修正されていることを確認した上で、「提出承認書（様式5）」に署名する。
- 「判定保留」の場合は、主査・副査及び研究指導教員の指導を受けて修正を行い、修正版を提出期限までに教務課に提出する。
- 「判定保留」の場合、最終的な可否は教授会での審議（再審査）により決定される。その際には、提出された修正版について、その内容のみならず、きちんと期日やプロセスが守られており真摯な改訂対応がなされたかについても併せて評価する。再審査によって合格となった場合の成績は最低合格点とする。

(様式 1)

提出日：西暦 年 月 日

修士論文・課題研究報告書題目届

氏名フリガナ		学籍番号	
氏名		入学年度	年度
提出するもの (いずれかに○)	修士論文 ・ 課題研究報告書		
研究題目			
研究指導教員		研究指導補助教員	
本研究の共同研究者 になっている本学の教員			

1. 背景と目的

2. 方法

3. 結果

4. 考察と結論

※作成上の注意（青字は提出時に削除すること）

- ・ フォントは MS 明朝または MS ゴシック（いずれも 10.5pt）
- ・ 1 枚以内に収めること。
- ・ PDF 形式及び Word 形式で教務課に提出すること。

(様式2)

提出日：西暦 年 月 日

修士論文・課題研究報告書 審査申請書

以下のとおり、修士論文・課題研究報告書の審査を申請します。

学籍番号	
氏名	
入学年度	
提出したもの (いずれかに○)	修士論文 ・ 課題研究報告書
研究題目	
研究指導教員	
研究指導補助教員	
本研究の共同研究者に なっている本学の教員 (研究指導教員・研究 指導補助教員以外)	

研究指導 教員印	
-------------	--

※ 提出前に研究指導教員による確認・了承を得ること。

(様式3)

研究題目名 (センタリング・ゴシック体・長い場合2行にわたってもよい)

社会健康医学専攻 修士課程

20xx 年度入学

○ ○ ○ ○

提出日：20xx 年○月○日

要 旨

【背景・コンテキスト】

研究課題の意義を説明する1～2センテンス

【目的】

報告における正確な目的又は研究課題。目的が二つ以上存在する場合、どれが主要目的なのかを示したうえで、重要とされる第2目的のみ記述

【研究デザイン・方法】

研究の基礎的デザイン。研究期間、必要に応じ追跡期間。以下に挙げる用語から該当するものを全て用いる。

・セッティング ・患者もしくはその他の参加者 ・介入 ・主なアウトカム

【過程】

特別研究を仕上げる過程において、研究計画の立案、データ収集と分析、成果の取りまとめ等にどの程度関与したか記載すること

【結果】

信頼区間やP値を含め、定量的に記述。

【結論】

得られた結果で直接的に裏付けられる結論のみを挙げる。

【研究資金】

本研究に関連した資金がある場合は記載すること。

【利益相反】

本研究に関連した利益相反がある場合は記載すること。

(様式3)

※作成上の注意

A4 判、要旨 2 ページ。別に投稿論文を添付する (3 ページ以降)。

記載要領

- 左右上下とも 2.5cm の余白を取る。
- 文字の大きさは 10.5p。原則半角カタカナは使用しない。
- 書体は MS 明朝、英文の場合は Times New Roman。ただし、題目・所属・氏名は MS ゴシック。
- 1 行文字数は 35～40 字、1 ページ行数は 40 行。(英文の場合、1 ページ当たり 800words 程度)
- 引用文献についての書式は、小さいフォントや狭い行間でも可。
- ページ番号は下欄の余白 (フッター内) 中央に打つ。
- 青字は提出時に削除する。

(様式 3)

English title○○○○○○○○○○○○○○

School of Public health Master's program

Entrance(Enrollment): April 20xx

Name○ ○ ○ ○

Submission: January xx, 20xx

Abstract

Background / Context:

1-2 sentences explaining the significance of the research topic

Objective:

The exact objective or research question in the report. If there are two or more objectives, describe only the important secondary objectives, indicating which the primary objective is.

Design / Methods:

Basic design of research. Research institution, follow-up period if necessary. Use all applicable terms from the following list.

- Setting
- Patients or other participants
- Intervention
- Main outcomes

Results:

Quantitative description including confidence interval and P value.

Conclusion:

List only the conclusions directly supported by the results obtained.

(様式 4)

研究題目名 (センタリング・ゴシック体・長い場合 2 行にわたってもよい)

社会健康医学専攻 修士課程

20xx 年度入学

○ ○ ○ ○

提出日 : 20xx 年○月○日

要 旨

【背景・コンテキスト】

研究課題の意義を説明する 1～2 センテンス

【目的】

報告における正確な目的又は研究課題。目的が二つ以上存在する場合、どれが主要目的なのかを示したうえで、重要とされる第 2 目的のみ記述

【研究デザイン・方法】

研究の基礎的デザイン。研究期間、必要に応じ追跡期間。以下に挙げる用語から該当するものを全て用いる。

・セッティング ・患者もしくはその他の参加者 ・介入 ・主なアウトカム

【過程】

特別研究を仕上げる過程において、研究計画の立案、データ収集と分析、成果の取りまとめ等にどの程度関与したか記載すること

【結果】

信頼区間や P 値を含め、定量的に記述。

【結論】

得られた結果で直接的に裏付けられる結論のみを挙げる。

【研究資金】

本研究に関連した資金がある場合は記載すること。

【利益相反】

本研究に関連した利益相反がある場合は記載すること。

(様式 4)

※作成上の注意

A4 判、要旨 2 ページ、本文 8 ページ以内。本文は 3 ページ目から記述（3 ページ目には課題名・所属等の記載は不要）

記載要領

- 左右上下とも 2.5cm の余白を取る。
- 文字の大きさは 10.5p。原則半角カタカナは使用しない。
- 書体は MS 明朝、英文の場合は Times New Roman。ただし、題目・所属・氏名は MS ゴシック。
- 1 行文字数は 35～40 字、1 ページ行数は 40 行。（英文の場合、1 ページ当たり 800words 程度）
- 引用文献についての書式は、小さいフォントや狭い行間でも可。
- ページ番号は下欄の余白（フッター内）中央に打つ。
- 青字は提出時に削除する。

(様式 4)

English title○○○○○○○○○○○○○○

School of Public health Master's program

Entrance(Enrollment): April 20xx

Name○ ○ ○ ○

Submission: January xx, 20xx

Abstract

Background / Context:

1-2 sentences explaining the significance of the research topic

Objective:

The exact objective or research question in the report. If there are two or more objectives, describe only the important secondary objectives, indicating which the primary objective is.

Design / Methods:

Basic design of research. Research institution, follow-up period if necessary. Use all applicable terms from the following list.

- Setting
- Patients or other participants
- Intervention
- Main outcomes

Results:

Quantitative description including confidence interval and P value.

Conclusion:

List only the conclusions directly supported by the results obtained.

(様式5)

記入日：西暦 年 月 日

修士論文・課題研究報告書 提出承認書

教員氏名 _____ 印

(主査 ・ 副査) ※

下記学生が、(修士論文 ・ 課題研究報告書) ※の最終版を提出することを承認します。

学籍番号	
氏名	
入学年度	
研究題目	

※いずれかに○をつけること。